

WGへの期待および議論したいこと

- 自己紹介

- 今関剛@イーソル(株)RCS部
- 詳細は次ページ参照

- 興味の対象

- 経営と開発の連携
- プロダクトライン型開発のライフサイクル

これまでの活動

- 1991年～：電機メーカーにて開発支援ツール(〇〇導入)開発
- 2000年～：プロダクトラインに関する技術調査、有効性の確認
- 2003年～：プロダクトライン型開発プロセスの構築、SPI活動
- 2004年～：複写機／車載ECU開発における再利用型開発サポート
- 2006年～：デジタル家電メーカー、他における
 - プロダクトライン・アーキテクチャ改善
 - DSM／Lattixによるソフトウェア構造分析(改善前&改善後)
 - リファクタリングと開発標準の整備
 - 設計変更分析
 - プロダクトライン・プロセスの教育
 - 再利用成熟度毎の支援
- 2009年現在
 - 再利用の効果を計測するメトリクスの確立、製品品質との相関関係を整理中
 - 部品単位の切り出し、インタフェース整備
 - コアとなるモジュール／コンポーネントの強化

活動テーマ (& 現状の課題)

- 変化点管理をうまく回すには？
- コア資産について議論する場を設定する方法
 - 研究開発部門と製品開発を連携させるには？
 - アーキテクトと企画部署を連携させるには？
- プロダクトライン型ソフトウェア開発管理
 - アーキテクトのチーム／役割分担、機能型／プロジェクト型組織に関わらない、アーキテクチャ管理・維持体制とは？
- オフショアリング
 - プロダクトラインプロセスのどの部分を担ってもらうか？
 - どの様なレベルで作業を切り出していけばよいか？